

平成 28 年度 事務事業評価(議会)
(平成 27 年度決算)

分科会評価結果

分科会名	文教分科会				整理番号	文教-1		
事務事業名	学校評議員制度							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、各学校において、校長が自らの学校運営について、保護者や地域住民等の代表者から幅広く意見を聞き、開かれた学校づくり、特色ある教育活動を展開することを目的とした制度である。

本制度の活用により、平成27年度は、小中学校81校に392名の学校評議員を配置し、学校、家庭、地域の連携協力による学校づくりが推進されるとともに、学校運営の改善が図られているなど一定の成果はあると認められる。しかしながら、学校評議員制度のさらなる充実を図るとともに、保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画することのできる学校運営協議会制度が本市でも導入されていることもあり、今後も計画的に移行することを要望して、継続とした。